

お知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は通常の診療で得られた過去の記録を詳しく調べることによって行います。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんお一人お一人から直接同意を得ることが難しい場合には、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、下記の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】

Japanese Society of Congenital Interventional Cardiology データベース
(JCIC-DB)

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院小児科

【研究責任者】 檜垣高史（愛媛医大学医学部 地域小児・周産期学講座 教授）

【研究代表者】 Japanese Society of Congenital Interventional Cardiology 学会

【研究の目的】

これまで日本の小児・先天性心疾患に対するカテーテル治療の成果に関する状況はアンケート形式による全国調査がなされてきました。このアンケートから移行する形で、カテーテル治療を受ける患者の術前の医学的生育身体状況と既往手術およびその結果を調査し、これをデータベースとして情報収集し全国的に集計することにより、日本のカテーテル治療ひいては小児循環器病学の進歩に寄与することを目的としています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）2015年1月1日から当科を受診された方のうち、心臓カテーテル治療を受けた患者さん

（利用するカルテ情報）性別、年齢、病名、発症時期、既往歴、身体所見、カテーテル治療内容、治療後の経過、合併症の有無など

【共同研究について】

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる個人情報を除いて匿名化いたし

ます。収集されたデータは Web ブラウザーソフトウェアによって入力され、入力されたデータは東京大学病院内にある大学病院医療情報ネットワーク(UMIN)センターおよび 22 世紀医療センター医療品質評価学講座内に設置されているサーバへ保存されます。サーバへの物理的アクセス、およびネットワーク経由のアクセスに関して厳密な制限が適用されており、個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

< 試料・情報の管理責任者 >

檜垣高史（愛媛医大学医学部 地域小児・周産期学講座 教授）

さらに詳しい研究の方法をお知りになりたい場合は、「お問い合わせ先」までご連絡ください。他の患者さんの個人情報や知的財産保護等に支障がない範囲でお伝えいたします。また、この研究の対象となられる方で「ご自身の診療録（カルテ）は除外してほしい」と望まれる方は下記お問い合わせ先までご連絡下さい。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院小児科 高田秀実

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5320